

財務諸表に対する注記

平成 29 年 3 月 31 日

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上について

「職員退職手当支給規定」により計算した期末要支給相当額を計上しているが、今年度末で退職する職員に支給するため全額を取崩し、残高は 0 となっている。

(2) 消費税について

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

単位：円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
国 債	43,000,000	0	0	43,000,000
小 計	43,000,000	0	0	43,000,000
特定資産				
職員退職給付引当資産	4,100,000	0	4,100,000	0
国際会議開催資産	7,024,026	1,564,000	8,588,026	0
小 計	11,124,026	1,564,000	12,688,026	0
合 計	54,124,026	1,564,000	12,688,026	43,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

単位：円

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に对应する額)
基本財産				
国 債	43,000,000	0	43,000,000	0
小 計	43,000,000	0	43,000,000	0
特定資産				
職員退職給付引当資産	0	0	0	0
国際会議開催資産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
合 計	43,000,000	0	43,000,000	0

4. 引当金の明細

単位：円

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
職員退職給付引当金	4,100,000	0	4,100,000	0

当期末で退職した職員に退職手当を支給するため全額取り崩した。

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

単位：円

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
競輪公益資金	公財) JKA	0	784,860	784,860	0	—
活動助成金	公財) メンタルヘルス岡本記念財団	0	500,000	500,000	0	—
合 計		0	1,581,153	1,581,153	0	—

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額

(1) 指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

国際会議開催資金に関する指定寄附金として一般経常収益に 8,588,026 円を振替ている。

(2) 指定正味財産から一般正味財産への振替の損益は正味財産増減内訳表の公2のとおりである。

7. 有価証券の評価方法について

保有有価証券（国債）は、基本的に満期保有目的債権であり償却原価法により計上している。